



石塚明子  
『夕立受山—ある家族の物語』

2025年11月、編集工房ノア  
四六版、288頁、価格 2200円  
ISBN 978-4-89271-404-7

※夕立受山（ゆうだちうけやま）。岡山県備前市にある標高約210mの山。

瀬戸内の入江のほとり、雨のめぐみ山に守られた家の、財家  
付き娘であった母、近在から婿養子に入った父。  
共に教師で、農家。学問を優先した父と家との軋轢。父母の  
選択を時代、民俗と共に書き残す、故郷の石文（いしぶみ）。